

【 やきしめ紙やきしめ紙：STカバ 】

封筒屋通信をご覧いただきまして誠にありがとうございます。

1年のうち編集長のデジションが上がり続ける1か月がやってまいりました！
今年こそわぽやを彫れるのか！？それでは「STカバー」をご紹介します。

1950年に発売された、優しいシイド（簀目）が特徴の紙です。
デジションに使用される「木炭紙」をイメージして作られました。（・ω・）o

紙の目によって風合い・色味が異なっております（ノ・ノ・ノ）ノ
Y目が本来の「STカバー」で、T目が異なる紙を統合したものです。
T目の方がざらっとした触り心地で、全2色ですが80kgから190kgまで厚みの幅がございます。
Y目は90kgと115kgのみでございますが、目に馴染む灰かな3色展開です。
△シイドと紙目は交差します。加工時にご注意くださいませ。



※ 期間限定サービス ※

今月は「うす茶」と「ききょう」を使用し、ミニ米袋を作成しました☆
うす茶は90×125mm、ききょうは105×185mmで、封入口には紙紐が付いておりますので中身を入れた後に数回折り込んで、好きな形に結んで閉じることが出来ます♪
リボンをしめてみたり、おしゃれに編み込んでみたり、アレンジするのも楽しいですね♡

米袋は舟底（亀底）貼りのため、内容物を封入した際に角底貼りと比べ、袋に丸みが出ます。柔らかい印象になるのでプレゼントやお菓子のパッケージなどにも最適です♪

うす茶のワキ幅は「30mm」、ききょうのワキ幅は「33mm」となっており、内容物に合わせてワキ幅を調整することも可能です（*・ω・*）ノ

舟底貼り・角底貼りは専用の木型を作らずに作成できるワキ付き封筒です！
ご希望の紙、サイズで形状ワキブルもお作りできますので、お気軽にお問い合わせくださいませ（^・^）ノ（蓮池）



今月のワキブル請求・感想はこちらから→

現場レポート【さくらんぼ】

封筒ワキブルについて、現場の皆さんにお話を伺いました！

▼断裁（Nさん）

いつもより厚い紙でしたが、特に難しくなくてできました

▼胴貼りのみ（Yさん）

今回は、通常の封筒の展開形状とは異なり、四角の展開であったために、給紙のところで安定させることが難しかったです。
四角であるために、折りが少しでもずれると全体の仕上がりに影響が出てしまいます。

通常の封筒とは異なる特殊な形状は、機械に通す際の挙動が不安定になりやすいため、給紙時の細やかなセッティングと調整が求められました。

▼手貼り（内職さん）

底ワキ部分の折りと貼りは、折り筋がきれいに入っていればスムーズに作業できましたが、ただ、この折り筋を道具を使って自分で入れるのには手間がかかりました。

紙紐の貼りに関しては、左右の長さが同じになるように貼ることが難しく、あらかじめ均等になるように治具を作ることによって解決できました。

手作業においても治具を自作して寸法のズレを防ぐなど、品質を一定に保つための現場での細やかな工夫が行われています。



用紙：STカバー 青鼠 四六判 Y目 90kg

今月ご紹介する封筒は、10月のスポーツの日になんで、「第34回国民体育大会記念」に日本で発行された初日カバーです。



こちらは、昭和54年に宮崎県で開催された国体の様子です。
ワキの木をバックに颯爽と気持ちよさそうに走る選手が描かれています。

また、当時の大会スローガンが「伸びる心 伸びる力 伸びる郷土」と掲げられていました。
宮崎県民一体になって国体を盛り上げ、ふるさとである宮崎の発展への思いが込められているそうです。

昭和21年から始まった国体は、毎年各都道府県の持ち回りで、今でもスポーツ界を盛り上げている歴史ある大会です。今年は青森を中心として開催されるようなので、大阪から選手を応援します。

私自身スポーツはあまり得意ではありませんが、友人にバスケットやテニスに誘ってもらった機会が増えたので暑さが和らいできたこの時期に身体を動かしていきたいなと思います。（牛木）

作品事例【ワキブル・うす茶紙のワキブル】

今月は窓付きのワキなしの封筒をご紹介します！
150×235mmのサイズでワキなしの可愛い窓付き封筒を作成いたしました。

窓は52×70mmの大きさと、封筒下部の中央に配置されています。
犬と猫の口元に合うよう窓が開いており、食べているように見えるデザインです。
しっかり商品が窓から見えるようになっているため、イメージもしやすいですね。

当店では一般的な長方形の窓型の他に、正方形、楕円形、正円、その他特殊形状まで幅広く取り揃えております。
配置場所の自由度も高いため、内容物に合わせた窓付き封筒が作成できます♪
△機械の仕様上、端から10mmは加工いたしかねますm(_ _)m△

お見積りの際に型の有無を確認し、型がない場合は近いサイズで算出いたします。
新しく型を作成することも可能ですので、お気軽にご相談くださいませ。

こちらの封筒はワキを折り込んだ際に裏面と繋がるようにデザインいただいております。
隠れる部分には可愛い犬と猫のイラストが配置されております。
ワキを折るための罫線（筋）も機械で付けることができるため、デザインの幅も広がりますね（●・o・●）

デザインに複数の種類がある場合、まとめて印刷することでコストを下げられます。
最大何種類までまとめて印刷ができるかはすぐに確認できますので、気兼ねなくお申し付けくださいませ（ノ・ω・ノ）ノ
みなさまもとおきのパッケージを作成してみませんか？（蓮池）

▼封筒屋通信

2026年10月号
（封筒屋通信株式会社 / 株式会社タクセル 共同発行）

封筒屋通信株式会社 封筒工房
▷https://futo-kobo.com
オンラインショップ 封筒屋どっぴろ
▷https://futoouya.com

封筒屋通信株式会社
▷TEL 06-6709-8110 FAX 06-6708-9186
株式会社タクセル
▷TEL 06-4302-7740 FAX 06-4302-7741

〒547-0021 大阪市平野区喜連東 5-16-16（住所同一）



一編星複製

今月も封筒屋通信をお読みいただきありがとうございます！
休みの日には日本国内を飛び回っているイメージのある私ですが、なんと、今月は大阪から一歩も出ていません…！
そんなことあるんだ。と、我ながら驚いています（ノ・ω・ノ）
本をたくさん買っているため、少しずつ読み進めたり…
普段見れていない録りためたテレビを見たり…
近所を散歩しつつ、お気に入りのパン屋さんへ寄ったり…
意外と充実していました。笑 また来月からは飛び回るとは思います…たまにはゆっくりするのも良いですね。（蓮池）